出雲 北陵月報

No. 452
令和５年４月28日
出雲北陵中学高等学校
土江明文社　印刷

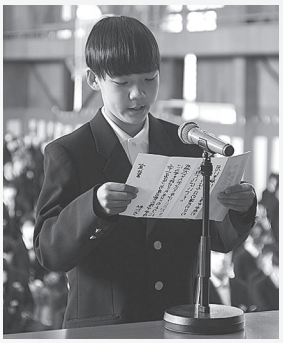
第28回中学校 第115回高等学校 入学式挙行

穏やかな春の陽光うららかに降り注ぎ、春の息吹が感じられる４月８日、令和５年度出雲北陵中学・高等学校入学式が挙行された。本年度は中学校21名、高等学校186名、合わせて207名の新入生を迎えた。

式では初めに水谷厚志理事長・校長より入学が許可された。式辞では「まず何よりも学校生活の基本である勉学に一生懸命取り組んで欲しい。」また「周囲に対する感謝と思いやりの気持ちを持ち、よりよい人間関係を築いてもらいたい。そのためには、『はい・ありがとう・すみません』の３つの言葉を大切にして欲しい」という言葉が贈られた。

続いて新入生を代表し、中学校から長岡佑弥(平田小)、高等学校から畑萌心(木次中)がそれぞれ入学の決意を力強く宣誓した。

当日は藤原謙司高等学校ＰＴＡ会長様、藤原祐樹中学校保護者会長様のご臨席を賜り、代表して藤原謙司様に祝辞をいただくと共に新入生の出身校をはじめ各方面より多くの祝電、祝詞をいただき、新入生の門出を祝福していただいた。



中学校新入生代表
長岡　佑弥

学校長式辞

高等学校新入生代表
畑　　萌心

入学を祝して

高校教頭
松本　克己

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。これから始まる中学・高校生活にどのような思いを抱いているでしょうか。人それぞれに思うところはあると思いますが、私は、三年後の自分がどうありたいかということに思いを馳せて欲しいと思います。夢の実現に向けてということになるのかもしれませんが、具体的な目標を持って毎日を過ごすことがなによりも大切なことであると思います。進路に対する目標は言うまでもありませんが、もう一つ、人としての成長です。どんな人でありたいか、ということは常に心の中に留めておいてもらいたいと思います。進路における夢を叶えることは確かに大切なことですが、それ以上に人として成長することは人生を幸せにするキーワードかもしれません。

これから、皆さんはたくさんの人達と出逢うことでしょう。そして、その出逢いによって様々なものを感じ学ぶでしょう。その時、何を感じ、何を学ぶことができるのかは、自分が人間としてのあり方をどう思っているかで大きく変わります。人生の幸せとは、自分が大切にしたいと思う人に出逢えることであると思います。人から学び、何かに思いを込めて中学・高校生活を過ごしてもらいたいと思います。自分の心のあり方一つで、人生はどうにでも変わるものです。

最後になりますが、いつの日か中学・高校時代を振り返る時、友の笑顔と共に、たくさんの思い出達が皆さんを勇気づけ、明日に向かって生きてゆくための力強いエールを送ってくれることを願っています。

卓球部

2年連続3回目の3位入賞！

第50回記念全国高等学校選抜卓球大会
時　3月18～21日
於　日環アリーナ栃木

【男子団体】3位

〈予選リーグ〉
本校　3－1　長野工業(長野)
本校　3－0　福井商業(福井)
本校　3－1　鎮西学院(長崎)

〈決勝トーナメント〉
1回戦　本校　3－1　上宮(大阪)
準々決勝　本校　3－0　鶴岡東(山形)
準決勝　本校　0－3　野田学園(山口)

○大会総評

2年連続3回目となる3位入賞を果たした。予選リーグから厳しい試合の連続であったが、選手は持ち前の粘り強さを発揮して、幾度となく訪れた難局を乗り越えることができた。この成績に満足することなく、今後は更に上を目指して精進していきたい。遠路にもかかわらず会場まで足を運んで声援を送っていただいた保護者の皆様、有難うございました。(顧問　古瀬泰之)

入賞したメンバー

進学実績

「難関大学合格」北陵生躍進！

令和４年度卒業生は、山口大学医学部医学科への現役合格をはじめ、岡山大学、島根大学、島根県立大学、周南公立大学、島根県立短期大学部など、国公立大学・短期大学へ合計15名の合格者がでた。また、関東・関西の難関大学である明治大学、法政大学、同志社大学、関西大学、立命館大学、近畿大学への合格、医療系大学・専門学校にも多くの生徒が合格するなど、生徒がそれぞれの夢実現のための進学実現を果たしてくれた。今後の卒業生達の活躍を期待しています。

■令和４年度卒業生進学実績
４年制大学進学者66名・短期大学進学者９名・専門学校進学者55名・技術校等進学者８名

一年生担任挨拶

中学校

一年担任
和田　拓真

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ワクワクもドキドキも、大きな志や、強い思いを抱いているからこそ感じるはずです。これから始まる大旅行は、可能性で溢れています。新たに出逢う仲間達と、多くの経験を通して成長してください。そして、校訓「柔しく剛く」のもと、他者だけでなく自己を思いやる心を育み、前向きに挑戦する気持ちを大切にしながら、新たな自分をたくさん発見してください。一緒に充実した楽しい中学校生活を送りましょう！よろしくお願いします。

高等学校

一年一組担任
畑　宗一郎

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。希望に満ち溢れた皆さんの眼差しが、出雲北陵でこれから出逢う仲間や、過ごす時間によって、より一層光り輝くことを期待しています。入学式の時に抱いた決意、志に向かってひたすら前進してください。私は、これまで経験したことを生かして、皆さんの挑戦をサポートしていきたいと思います。一緒に学び続けましょう！

一年二組担任
酒井　和隆

「あなたがそう思えば、まわりの人はみんなあなたの応援団です。」

これは昨年も書いたものです。私自身忘れていたのですが、ある方にこの内容が良かったと指摘していただいたので、再度掲載させてもらいます。

あなたの友達と意見が食い違っても大丈夫です。好みや考えが違って当然です。あなたと好みや考えが同じ人なんかこの世にいません。ただ、似ている人、気の合う人がいるだけです。みんな違う人間だから、多少違って当たり前です。あなたと同じような考えの人が近くにいたら、あなたはその人のお蔭で安心できるかもしれません。あなたとまったく正反対の考えの人が近くにいたら、あなたはその人のお蔭で成長できるかもしれません。あなたがこうしていられるのは、すべての人のお蔭です。

一年三組担任
松井　仁志

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる高校生活での3年間は、心身共に大きく成長するために最も大切な時期だと思います。勉強や部活動に自ら積極的に取り組むと共に、何事にもチャレンジ精神で前向きに行動していって欲しいと思っています。自分を信じ、仲間を信じて、目標に向かって力強く前進していきましょう。私は皆さんの夢が実現できるよう、精一杯応援していきます。充実した学校生活が送れることを期待しています。

一年四組担任
篠原　勝利

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今、これから始まる高校生活に期待と不安で一杯ではないかと思います。この新鮮な気持ちを忘れずに、自分の夢に向かってチャレンジしましょう。皆さんの可能性は無限に広がっています。諦めることなく自分を信じて一歩ずつ歩みましょう。私も精一杯皆さんをサポートしていきます。よろしくお願い致します。

一年五組担任
遠藤　圭晃

ようこそ特別進学コースへ。ご入学おめでとうございます。

それぞれ異なる目的のため、この学び舎を選んだことと思います。その目的を忘れることなく3年間取り組んでくれることを期待しています。そして高校で一番大切なことは「進路実現」です。各々が思い描く未来に向かって皆さんが進んでいけるようしっかりとサポートしていきます。

特別進学コースはクラス替えがありません。クラスメイトはライバルであり、良き友人です。3年間一緒に頑張っていきましょう！

一年六組担任
高橋　弘子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。どんな高校生活になるのか。期待と不安、新鮮な気持ちで胸が一杯だと思います。高校での3年間は、人生の土台作りの集大成といえる大切な期間です。伝統ある芸術コースの一員であるという誇りを胸に、様々なことに挑戦し、学業、技芸を悔いなく磨いてください。

つらい時は、自分の原点（その道を極めようと決意したきっかけ・その道で人を喜ばせたいという気持ち）を思い出してください。

そして、応援してくれる仲間、保護者、教員がいることも忘れずに。私も担任として、皆さんが安心して進路実現、部活動に精進できるよう精一杯サポートしていきます。

新任紹介

教諭

水谷　円香
（教科：英語）

今年度より英語科教員として着任致しました、水谷円香と申します。昨年度まで、東京の中高一貫校で5年間勤務しておりました。本校にある緑豊かな環境や文武両道を追求する心を育てる風土は必ず皆さんを大きく成長させます。同じ環境で学んだ一人の先輩として、教師として、皆さんと一緒に学校生活を楽しく実りあるものにしたいと思います。これから、どうぞよろしくお願い致します。

非常勤講師

木下　寿雄
（教科：数学）

『春のうららの隅田川　のぼりくだりの船人が　櫂のしずくも花と散る…』と謳いたくなる4月はじめ、入学式を明日に控えた始業式前の着任式で、校長先生より紹介を受け挨拶を致しました木下寿雄と申します。本校勤務は2回目です。

『黙想』に始まる授業、それは生徒の授業への『整え』であり、授業への『期待』と受け止めています。

校内各地で生徒と行き交う時、皆さんが『こんにちは』と言葉をかけてくれます。以前と同様、校訓『柔しく　剛く』が脈々と息づき根づいている感を強く受けています。

生徒の学校生活の充実の一助となるよう取り組んでいきたく思っています。

年を重ねた者ですが、どうぞよろしくお願い致します。

渡部　裕
（教科：社会）

今年度、中学校および高等学校の社会科非常勤講師として着任しました渡部裕と申します。3月末で公立中学校を定年退職し、縁あってこちらでお世話になることになりました。全く新しい環境でのスタートとなりますが、今までの経験を生かし、少しでも生徒の皆さんのお役に立てるよう頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

黎明寮　寮長

手島　勇人

今年度、出雲北陵高校「黎明寮」の寮長として着任しました手島勇人と申します。小学校及び中学校教員を終え、本校でお世話になることになりました。皆様のご活躍に、少しでもお役に立てるよう努めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

黎明寮　調理長

白築　弘友

出雲北陵高校念願の学生寮「黎明寮」が4月より開設するにあたり、調理を担当することとなりました。生徒の皆さんが元気に充実した学園生活が送れるよう、また保護者の皆様にも安心して頂ける食事を提供できるよう取り組んで参ります。まだまだ手探りな状態ですが、より良い学生寮となるよう、微力ながら精一杯努めさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

寮　監

虎谷　清子

調理補助

岡　由起子

黎明寮 竣工式

部活動の人材確保、強化・充実のために着手した待望の学生寮が完成し、3月27日に竣工式を執り行った。

式典では、理事長、常務理事が玉串拝礼を行い、参列者全員で無事完成したことに感謝すると共に、この学生寮の建設を機に、魅力と特色ある学園として益々繁栄することを祈願した。

特別進学コース 春季進学勉強特訓

特別進学コースでは、今年度も本校を会場に「春季進学勉強特訓」を実施した。「特訓」に先立ち、大手予備校で東大・京大クラスを担当されていた蔵下克哉先生をお招きし、新1・2年対象、新3年生対象に分け、大学入試の現状と新入試で求められる力について講演をしていただいた。「コロナ禍の中で社会が変化しており、より『自ら考えて行動する力』が必要になっている。また、大学入試では、〝学力の3要素〟（知識・技能／思考力・判断力・表現力／主体性・多様性・協働性）や〝書く力〟が必要になり、読解力、思考力、論述力の重要性が高まっている」というお話に、生徒達は真剣な表情で聞き入っていた。続いて勉強特訓がスタートし、生徒達は二日に渡って朝から夕方までみっちりと学習に取り組んだ。新学期に向けて生徒達の意識を変える有意義な「特訓」となった。

令和５年度 学級担任

	主任	担任等	
中1	西村	正担	和田
		副担	西村
中2		正担	水谷円
		副担	相場
中3		正担	村上
		副担	別所

	主任	担任	学級						
高1			1普通（簿記）	2普通（簿記）	3普通（英演）	4普通（英演）	5特進	6芸術（音・美）	
	尾添	正担	畑	酒井	松井	篠原	遠藤	高橋	
		副担	佐々木	勝部	古瀬	黒崎	尾添	布野	
高2			1普通（情報・看護）	2普通（教養・保育）	3普通（教養）	4普通（教養）	5普通（進学）	6特進	7芸術（音・美）
	伊藤	正担	永瀬	椿	河野	今川	多々納	柳樂	妹尾
		副担	田邊	伊藤	井上	伊藤	河原	泉	原田
高3			1普通（情報・看護）	2普通（教養・保育）	3普通（教養）	4普通（進学）	5特進	6芸術（音・美）	
	飯塚	正担	福間	春日	金森	岡由美	鈴木	竹内	
		副担	飯塚	中川	石川	飯塚	中澤	石倉	

令和５年度 校務分掌

【統括】　松本：総務・教務・管理厚生・広報資料保存　　森本：生徒指導・進学指導・就職指導

分掌	部長	部員
総務	黒崎	㊐尾添・原田・中川・伊藤・福間・㊥西村・篠原・妹尾・㊥水谷円　／竹内・手島幹・井上・相場・畑花・和田・水谷円（卒）
教務	泉	㊐松井・布野・飯塚・㊥別所・田邊・石倉・㊥村上・多々納・畑宗　／　福間・㊥別所（図）・春日（人権教育主任）
生徒指導	佐々木	㊐竹内・金森・今川・㊥相場・㊥和田・畑宗・飯塚・尾添・伊藤
進学指導	中澤	㊐鈴木・岡由美・福間・河原・遠藤・柳樂・㊥村上・㊥相場・（森本ゆ）
就職指導	石川	㊐永瀬・河野・高橋・井上・酒井
管理厚生	椿	㊐勝部・酒井・㊥水谷円・渡部・畑花
広報資料保存	春日	㊐古瀬・㊥和田・㊥別所・飯塚・遠藤・妹尾
事務	河瀬	㊐岡優・小村・岩﨑・吉村　　手島幹（施設管理）　山﨑　杉原
寮務	手島勇	㊐佐々木・原田・篠原・竹内・金森・手島幹・松本・事務長　白築　山﨑　虎谷　岡由起

作品と研究

「出雲北陵中学校に入学して」

狩野　汐来（中1塩冶）

私は、特に英語を頑張るために北陵中学に入ることを決めました。中学校生活でこんなに英語を学べるのはここしかないと思ったからです。英語を頑張りたい理由は、将来他の国でも活躍できるファッションデザイナーになりたいからです。

北陵中学校に興味を持ったきっかけは、オーストラリア語学研修があると聞いたことです。一度でも海外に行って現地の方と交流したことがあれば、「自分の夢に近づけるんじゃないかな」と思いました。

これからは、夢のために小学校より徹底的に英語を頑張っていきたいです。また、英語だけではなく他の教科も頑張って、中学校生活を充実させようと思います。

「出雲北陵高校に入学して」

中垣　結菜（1-1出）

私が高校生活で頑張りたいことは二つあります。一つは、当たり前のことを徹底して行うことです。理由は、高校生になると今まできちんとしていた服装や態度が変わってしまう人がよくいます。今までできていたことをおろそかにしてしまうと、普段の生活や勉強もおろそかになり、様々なことがダメになってしまうと思ったからです。

もう一つは、全てのことを継続して行うことです。理由は、私は勉強が得意ではありませんが、継続したことによってきちんと結果が出せたからです。また、三歳から始めた水泳をめげずに練習し続けたことで、中学で所属していた水泳部では中国大会まで進むことができました。

このことから、この二点を今まで以上に力を入れて頑張っていきたいです。

吉田　夏菜（1-2出）

北陵高校に通うにあたっての目標は、なりたい自分を見つけ出すこと、北陵生としての自覚を持ち、一人の生徒として、決められたことは当たり前にできる力を強めていきたいです。

なりたい自分になるには、改めて自分に何ができて、何ができてないかを考え、もっと新しく取り組めることはないかと興味を持つことが大切だと思います。また、決められたルールや基本的なことは、意識しなくても当たり前にする力をつけることで、人間性や周りから見た印象が良いものになるので、この二つを目標に、これからの学校生活を豊かなものにし、将来に生かせるように頑張りたいです。

錦織　風佳（1-3平田）

私が高校生活で頑張りたいことは勉強です。勉強の中にも二つあります。

一つは、将来のためにたくさんの知識を得て役に立たせたいです。そのために毎日勉強する時間を作り、こつこつ勉強したいです。

もう一つは、コミュニケーション能力を身につけたいです。私は人と関わることが苦手なので、自分から積極的に関わっていき、人との距離感を学びたいです。

高校では中学と環境が変わります。不安なことも多いけれど、二つの目標を頑張って成し遂げられるように、充実した高校生活を送りたいです。

那須こはる（1-4大）

私が北陵高校に入学して頑張りたいことは、まずクラスの人と仲良くなり、たくさんの友達を作って、友情の輪を広げることです。一年間を通して文化祭や体育祭のようにクラスで団結してやることが多く多くあると思うので、友達と協力しながら頑張りたいです。

次に勉強と部活動の両立を頑張りたいです。私は部活動がやりたくて北陵高校に入学しました。三年間で部活を頑張るのは当然ですが、将来のために勉強にも力を入れたいです。

文武両道は難しいと思いますが、どちらもおろそかにせず、どちらも全力で取り組みたいと思います。学習面でも部活動でも友達と協力して頑張っていきたいです。

丸橋　欣樹（1-5松）

私は、高校生活では勉強にも部活動にも全てに全力で取り組み、自分ができる最大限を頑張ったから全ての結果に納得できると、卒業する時に心から思えるような三年間にしたいと思います。

三年間は短いと思うので、一分一秒を無駄にすることなく日々の生活を送っていきたいです。それを継続することで成長できると思いますし、周囲に追いつき追い抜いて差をつけるために、それに怠ることなく取り組みたいです。また、より速く成長するために、周囲から多くのことを学び、吸収して、自分のためになるよう役立てていきたいです。

現時点では、まだ周囲との差があるので、無駄な時間を過ごさないことが大切だと思います。限られた時間で成長するための方法を考え、取り組んでいきたいです。

鈴木　初陽（1-6湖北）

私が高校生活で頑張りたいことは三つあります。

一つは部活動で毎日目標を持って練習することです。練習時間を多くとることも質の向上の手段だと思うので、無駄な時間を作らないように目標を立てて頑張りたいです。

次に挨拶や返事をしっかりすることです。当たり前のことですが、できてないところもあるので、三年間頑張ってやりたいです。声の大きさや自ら率先してすることなども意識したいです。

更に、思いやりの心を持つことです。高校生になって、新しい仲間と出逢えたから、困っている人には声をかけることや人の気持ちを考えて行動することを心がけて高校三年間を過ごしたいです。

今月の1枚　「信仰」

高橋　大樹（2-1平田）